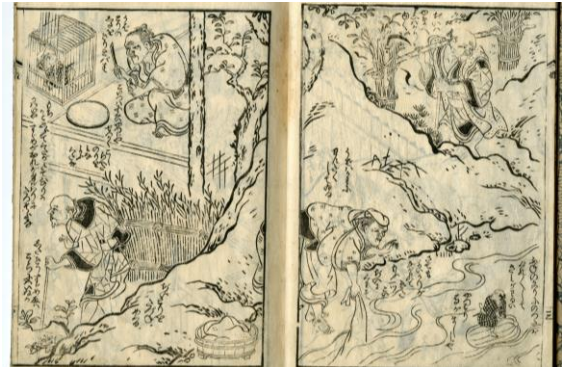


■一寸法師+桃太郎+舌切り雀=?■

江戸期の草双紙（大衆的な絵入り小説）、『けし人形』です。立身出世を志す男（豆右衛門）が「だいづ権現」から小さくなる玉をもらい、お供を引き連れ、行く先々で活躍するという奇想天々な話です。ストーリー展開は一寸法師を思わせるものが主体ですが、「桃太郎」の内容（川で洗濯している老婆に拾われる、お供を連れての鬼退治）や、「舌切り雀」の内容（爺が舌を切られた雀を探しに行く）、「国姓爺合戦」の内容なども取り入れており、ユーモアあふれる物語になっています。

現在、文書館月替展示「くずし字マスターへの道—超入門編—」で展示されています。



桜井市兵衛家文書 当館蔵 ※N0055-00871~00873

■講座案内■

◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール 「記紀」「日記」「物語」における和歌 (前期、5回シリーズ)

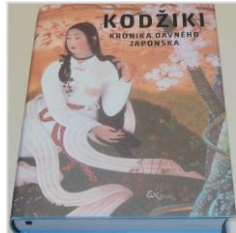
第1回 『古事記』の歌と『日本書紀』の歌

日時：5月28日(日)
13:30~15:00

講師：カレル・フィアラ
(文書館古典文学顧問)

場所：文書館研修室

定員：40名 (要申込)



『古事記』と『日本書紀』で類似する歌を鑑賞し、歌の形式、解釈や文脈の違いに注目し、古代歌謡が通常の和歌に発展したプロセスを考察します。

- 第2回 6月24日(土) 13:30~15:00
万葉歌と現存しない日記・歌集の名残
- 第3回 7月22日(土) 13:30~15:00
『伊勢物語』の構造と背景
- 第4回 8月5日(土) 13:30~15:00
『土佐日記』『蜻蛉日記』『和泉式部日記』の歌
- 第5回 9月23日(土) 13:30~15:00
『源氏物語』の歌とその他の紫式部の歌

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。
電話 (0776) 33-8890 FAX (0776) 33-8891
E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

◎古文書入門講座

日時：6月3日(土)・11日(日)・18日(日)
13:30~15:30 (3回シリーズ)

内容：古文書のくずし字解説

のための講座です。 Q 何と読むでしょうか?
(入門者むけ)

講師：文書館職員
会場：文書館研修室
定員：40名 (要申込)



(答えは下にあります)

■ちょっと昔の5月風景■



▲田植風景



昭和43年※63514 ▲国体旗リレー 昭和39年※61945

■5月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は休館日です



答え：「なぎなた」、「しんまい」

※は資料を閲覧する時に必要な請求番号です。

■今月の展示■

「読んでみたいけど難しい…」と敬遠されがちな古文書、そしてくずし字。でも、実際はくずし字を知らなくても、絵から内容が想像できたり、関連知識から文字が類推できたりすることも数多くあります。

今回は、くずし字理解の超入門編として、読みやすい資料（江戸時代の手習・手本や挿絵が豊富な資料）の展示を通して、読み解きの楽しさを提供します。

福井城下絵図の
パズルも用意して
おるぞ。



年未詳「商売往来絵字引（往来物）」勝見宗左衛門家 当館蔵 B0037-00709

年未詳「けし人形 上巻」桜井市兵衛家文書 当館蔵 N0055-00871

くずし字マスター

超入門への道

福井県文書館月替展示

平成29年

期間 4月15日(土) ▶ 5月24日(水)

場所 福井県文書館 閲覧室
時間 9:00 ~ 17:00 入館無料